

事業番号	10 03 08	事業改善シート (27年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	■ 点検
事業名	県産材供給体制整備事業			担当課	部局	林務部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	信州の木活用課県産材利用推進室	
	施策の総合的展開	1-4 森林を活かす力強い林業・木材産業づくり 2 信州の木の利用促進			E-mail	mokuzai@pref.nagano.lg.jp	
				実施期間	S60 ~		

1 事業の概要

目指す姿	森林づくり指針に基づき、「集中型」、「連携型」、「地産地消型」の体制確保に資する木材の生産・加工・流通施設の整備を支援し、品質・規格の明確な県産材製品の利用促進を通じた競争力のある木材産業の育成と健全な森林の育成を推進する。 本事業による県産材製材品出荷量233m3(H26)を458m3(H27)とする。					
現状(予算編成時)	<input type="checkbox"/> 木材需要が減退し、木材価格が低迷している。 <input type="checkbox"/> 県外に設置が進む大規模工場への対抗、製材会社間の連携等により県内の木材産業の体質強化が必要である。 <input type="checkbox"/> 林業再生の両輪となる森林整備と県産材利用は県が積極的に関与し推進する必要がある。 <input type="checkbox"/> 経済状況に左右されない、安定的な県産材供給と県産材製品生産体制を構築していく必要がある。					
県が関与する理由	県でなければ実施不可(法令等義務)	【左記の説明、根拠法令等】 森林整備加速化・林業再生交付金要綱(国)、県産材供給体制整備事業補助金交付要綱(県)				
成果目標・事業内容	① 成果目標(H27)					
	本事業による県産材製材品増加量:233m3(H26)→458m3(H27) + 225m3とする。					
	② 事業内容 (単位:千円)					
	項目	実施方法	H27事業実績		H28	
			(当初)	(決算)	(当初)	
	県産材供給体制整備	補助金	帯鋸盤、送材機、グラップル付きトラック等の整備 2箇所 補助率 1/2	35,420	174,309	36,565
			合計	35,420	174,309	36,565

事業コスト	区	分(単位:千円)	25年度	26年度	27年度	28年度	成果目標の達成状況					
	予算額	前年度繰越		1,374,819	156,100			項目	H26末(実績)	H27		H28目標
		当初予算	149,803	348,844	35,420	36,565	目標			成果	達成状況	
		補正予算	2,172,623	275,875	-2,145		県産材製材品出荷量	233m3	458m3	集計中(12月)	集計中(12月)	13,682m3(単年)
		合計(A)	2,322,426	1,999,538	189,375	36,565						
	Aの財源	一般財源		1,617								
		県債										
		国庫支出金		194,315	189,375							
		その他	2,322,426	1,803,606	0	36,565						
	ト	決算額(B)	924,476	1,902,086	174,309							
概算人件費	職員数(人)	0.40	0.40	0.30	0.20							
	概算人件費(C)	3,303	3,303	2,483	1,655							
	概算事業費(B(A)+C)	927,779	1,905,389	176,792	38,220							

目標に対する成果の状況	集計中(12月)
-------------	----------

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 平成28年度においても加速化基金事業が利用可能となったことから、加速化基金を活用して事業を実施する。
--------------------	---